



第1層協議体

地域のささえあい活動として生活支援を実践している**東千葉地区部会 ハッピーボランティア** **東千葉**のご担当者をお招きし、活動についてご説明いただきました。質疑応答、意見交換・情報交換を通して理解を深めるとともに、ネットワークの構築・深化を図りました。

● 概要

日時 令和7年2月6日 15:00～17:00
 場所 中央保健福祉センター
 出席者 東千葉地区部会 ハッピーボランティア東千葉
 高齢福祉課、高齢障害支援課、
 地域づくり支援課、社会福祉協議会など
 (16名)
 テーマ 地域ささえあい活動（生活支援）、
 高齢者のごみ出し

● 目的

- ・地域のささえあい活動（生活支援）の事例共有
- ・高齢者のごみ出しに関する情報や意見交換
- ・出席者同士のネットワークの構築

● 役割・担当

- ・企画、運営、連絡調整

● 内容1 事例共有

東千葉地区部会 ハッピーボランティア東千葉の会長ならびにコーディネーターより、地域ささえあい活動の成り立ちから現状、今後の展望などについてご説明いただきました。質疑応答を通して、関係者間で理解を深めました。



● 内容2 情報交換

事例をふまえ、グループに分かれて情報交換をしました。情報提供者への質問も多く、活発な情報交換でした。経験に基づく実践者の言葉は現実的で分かりやすく、説得力がありました。



● 結果・効果

- ・地域ささえあい活動組織化の背景から経緯にもしっかりと焦点をあてたことにより、地域のつながりの重要性を再認識することができました。
- ・地域ささえあい活動の現状や課題について、関係機関の担当者間で理解を深めることができました。
- ・顔の見える関係を構築する機会となりました。

※「出席者アンケート結果」参照

● 生活支援コーディネーターより

地域ささえあい活動立ち上げの背景や長く続けるヒント、高齢者のごみ出し支援に対する地域と行政の連携の重要性について改めて学びがありました。時間が足りないほど質疑応答が活発で、出席者が情報交換の機会を強く求めていることが分かりました。そのような状況から、テーマとして設定した「高齢者のごみ出し」について十分に掘り下げることができなかったことは課題として残りました。

発行・連絡先
所在地

千葉市生活支援コーディネーター中央区 坂本（さかもと）

〒260-0031 千葉市中央区新千葉3-10-20

社会福祉法人煌徳会 特別養護老人ホーム新千葉一倫荘内

電話

070-3105-8246（平日9:00～17:00）

FAX

043-243-0860

E-mail

sc-chuoku@koutokukai.sakura.ne.jp

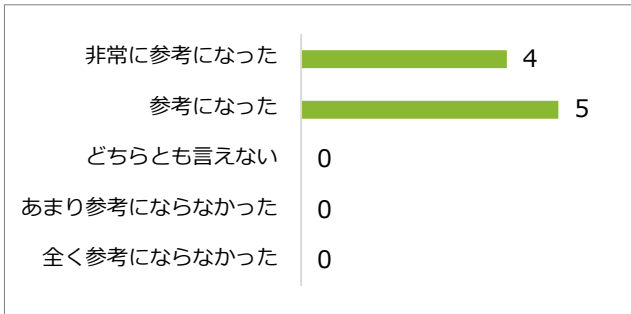
担当地区

中央区全域



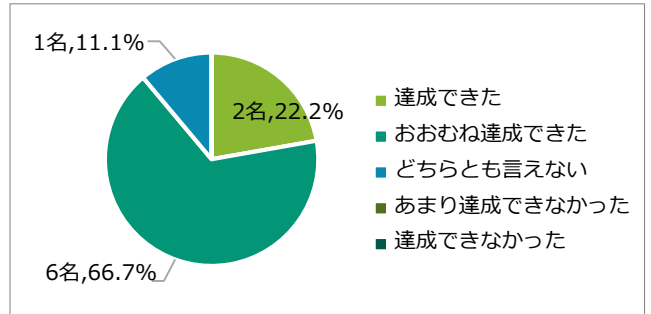
出席者アンケート結果

1. 事例共有「東千葉地区部会 ハッピーボランティア東千葉」はいかがでしたか。

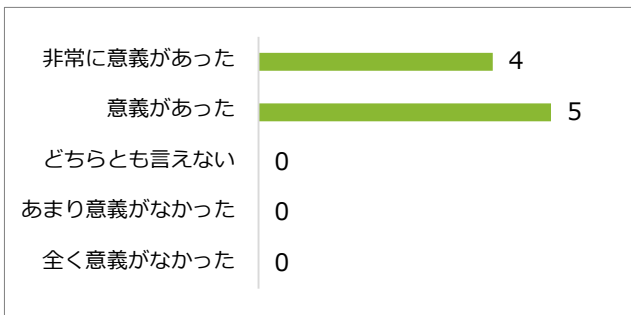


4. 今回の協議体の目標は達成できましたか。

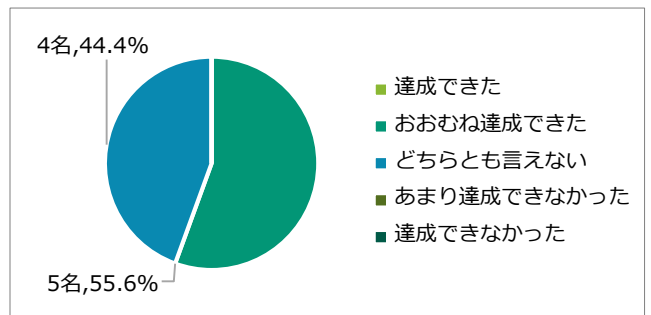
(1) 地域ささえあい活動（生活支援）の事例共有



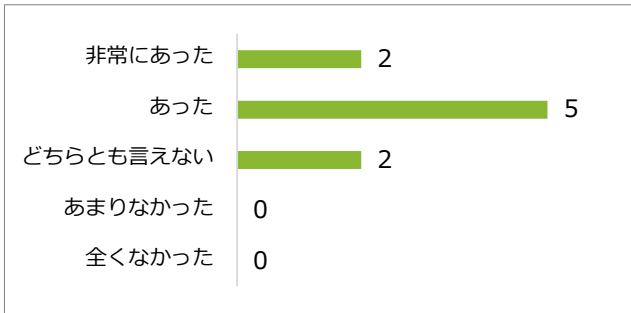
2. グループごとの情報交換はいかがでしたか。



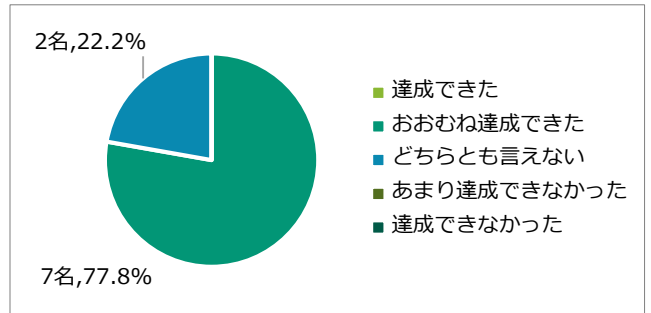
(2) 高齢者のごみ出しに関する情報や意見交換



3. 今回の協議体の内容について、今後のご自身の業務に生かせそうな部分はありましたか。



(3) 出席者同士のネットワークの構築



5. 自由記載（一部抜粋）

- ① 初めてハッピーボランティア東千葉の具体的な活動状況を知りました。他地区でも参考に取り入れられると良いと思います。
- ② 地域の歴史や人の動きを而知りながら、地域活動が変化、進化してきた様子を知ることができ、参考になりました。できることをできる範囲でという、少し力を抜いた心持ちが（意外と難しいけれど）長く続けられる秘訣なのだと思います。
- ③ 公助だけでなく、このような地域が増えるような施策も併せて進めていく必要性を感じました。
- ④ もう少し意見交換の時間が確保できると嬉しかったです。（2件）

（ N = 13, n = 9, 回答率 69.2% ）